

- 問1 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？
- 問2 鎮護国家の思想のもとで制作された、興福寺にあるこの時代を代表する仏教彫刻を何という？
- 問3 奈良時代、人口増加に伴う口分田の不足を解消するために、開墾した土地の永代私有を認めた法律を何という？
- 問4 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？
- 問5 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？
- 問6 郡司が行政に携わった、大宝律令などに基づく国家体制を何という？
- 問7 大化の改新以降、土地や人々はすべて天皇（国家）のものであるとする原則を何という？
- 問8 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
- 問9 710年に唐の都である長安をモデルにして建設された、奈良の都を何という？
- 問10 唐の長安を模して造られ、奈良時代に都が置かれた場所を何という？
- 問11 唐だけでなく、シルクロードを経由して日本に影響を与えた地域の文化を何という？
- 問12 防人として徴兵された農民たちは、主に日本のどの地方から選ばれていましたか？
- 問13 聖武天皇の時代に奈良を中心に栄えた、唐や西アジアの文化の影響を受けた国際色豊かな文化を何という？
- 問14 律令制において、郡の長として地方の政治を担った有力者を何という？
- 問15 奈良時代、政府による統制が強まる中で、民衆の間を巡り歩いて深く信仰を集めた宗教を何という？
- 問16 奈良時代、租庸調の税を納める際に、荷物の内容や送り主などを記すために使われた木製の札は何という？
- 問17 防人たちが詠んだ歌などが収められている、日本最古の歌集を何という？
- 問18 大伴家持らが編纂に関わったとされる、現存する日本最古の和歌集を何という？
- 問19 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？
- 問20 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？
- 問21 遣唐使の船が日本から中国へ向かう際、多くの遭難者を出した荒れる海域を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 国司	国司は都から派遣された貴族階級の官僚で、現地の有力者である郡司を指導し、税の徴収や戸籍の管理、治安維持を行いました。地方行政の最高責任者として大きな権力を持っていました。
問2	答え 阿修羅像	奈良の興福寺にある「八部衆像」の一つで、乾漆造という手法で作られています。少年のように憂いを含んだ繊細な表情が特徴で、日本だけでなく世界的に非常に高く評価されている傑作です。
問3	答え 墾田永年私財法	743年に制定された墾田永年私財法は、新しく開墾した土地の永代私有を認めるものです。それまでは一定期間後に土地を返還するルールでしたが、この法律により私有が認められたことで、農民や有力者による開墾が活発になりました。
問4	答え 沿岸警備	防人は、律令制における国防の要として、特に重要視された九州北部の防衛を任されました。農民の中から徴兵されて派遣されましたが、任期は長く、遠い故郷を離れて厳しい監視活動を続けなければなりませんでした。彼らの任務は国の平穏を守るための最前線でした。
問5	答え 6歳以上	戸籍（庚午年籍など）を6年ごとに作り直し、6歳以上の男女に対して、身分や性別に応じた広さの口分田を貸し出しました。この制度により、政府は確実な徴税を目指しました。
問6	答え 律令国家	律令国家では、公地公民の原則に基づき、戸籍を作成して人々に税を課しました。中央では二官八省が行政を担い、地方では国司と郡司が行政の実務を行うシステムが構築されました。
問7	答え 公地公民	公地公民とは、すべての土地と人民を国家が直接管理し、公的なものとする原則です。これにより戸籍を作り、国民に田地を分け与えることで、税を徴収する仕組みを整えました。
問8	答え 墾田永年私財法	政府は、743年に「墾田永年私財法」を制定しました。これにより、新しく開墾した土地の私有が永久に認められるようになりました。それまで制限されていた土地所有が可能となったため、人々は競って開墾を行い、生産性を高めようとしていました。
問9	答え 平城京	平城京は、710年に元明天皇によって奈良の地に建設された都です。唐の都である長安をモデルにして設計され、天皇を中心とした政治体制を整えるための国家の拠点となりました。計画的に道路が配置され、貴族の邸宅や立派な寺院が立ち並び、当時としては非常に高いレベルの都市機能を持っていました。
問10	答え 平城京	710年に飛鳥から遷都された平城京は、当時の中国である唐の都・長安を模して作られました。道が碁盤の目状に整備され、天皇が住む宮殿を中心に官庁が並び、本格的な計画都市でした。ここを拠点として、全国の国司を指揮し、租税を徴収する律令政治が行われました。
問11	答え 西アジア	日本が派遣した遣唐使を通じて、唐には西アジアのベルシャ文化やインドの仏教美術などが流入していました。それらは日本にも伝わり、東大寺の正倉院に収められている宝物の中に、ガラス器や独特の模様が施された品々として確認できます。
問12	答え 東国	当時の東国は馬の飼育や弓の技術に長けた者が多く、軍事的な実力が高く評価されていました。しかし、九州の防衛任務は3年という長期に及ぶ厳しいもので、遠く離れた地への赴任は農民たちに大きな負担を強いました。家族と別れ、命の保証もない任務に向かう彼らの苦悩は深く、多くの切ない歌が詠まれました。
問13	答え 天平文化	天平文化は、聖武天皇を中心とする貴族や仏教が主導した文化です。唐の影響だけでなく、シルクロードを通じて伝わった西アジアの文化の影響も強く見られ、国際的で豪華な特徴を持っています。代表例として、東大寺の大仏建立や、正倉院に保管されている宝物などがあります。
問14	答え 豪族	郡司は、国司の指揮下に入り、戸籍の作成や徴税の補助といった行政の実務を行いました。終身制であったため、現地の地盤を持つ豪族たちがその地位を世襲的に継承することが一般的でした。
問15	答え 仏教	当時の仏教は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。行基などの僧侶が、禁じられていた私的な布教活動を行い、民衆を救済するために活動したことで、広い層に広まりました。
問16	答え 木簡	木簡は主に松や杉などの板を薄く削って作られ、墨で文字が書かれました。これには税の品目や産地、送り主などが記されており、現在の配送伝票のような役割を果たしました。
問17	答え 万葉集	万葉集は、約4500首の歌を収めた日本最古の歌集です。特徴は、天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった一般庶民の素朴で力強い感情がそのまま記されている点にあります。防人が詠んだ「防人の歌」には、国を守る誇りと家族への思慕が混ざり合い、当時の社会の現実がリアルに表現されています。
問18	答え 万葉集	万葉集は、現存する日本最古の和歌集です。歌人としても有名な大伴家持が編集に大きく貢献したとされており、奈良時代末期までに完成しました。収録されている歌は、天皇から防人、農民まで非常に幅広い階層の人々によって詠まれたものであり、当時の多様な人々の感情や生活文化が生き生きと表現されています。
問19	答え 口分田	6歳以上の男女に与えられ、その代償として農民は租・庸・調などの税を納める義務を負いました。農民の死後は国に返還する決まりとなっていました。この土地で稲を栽培し、国の財政を支える仕組みでした。
問20	答え 持統天皇	日本書紀は、奈良時代の720年に完成した歴史書です。神話の時代から始まり、持統天皇の時代までの歴史を詳細に記しています。中国の歴史書の記述様式を取り入れ、非常に精緻な記録となっています。
問21	答え 東シナ海	東シナ海は波が荒く、また気象観測技術も未熟だったため、渡航は命がけの作業でした。特に大陸へ向かう際は、季節風や海流の影響を大きく受け、多くの留学生や僧侶が海に没しました。無事に到着できたのは一部の船のみということも珍しくありませんでした。